

**基本理念：地域に親しまれ信頼される病院**

- 基本方針
1. 患者様中心の医療を提供します。
  2. 安心・安全な医療を提供します。
  3. 保健・福祉と連携した医療を提供します。
  4. 公共性と経済性を考慮し、健全な病院経営に努めます。

**年頭のご挨拶**

院長 関口 哲夫

町民の皆様、明けまして、おめでとうございます。健やかに、新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年も色々な出来事がありました。記録的な大雪、日本列島のどこかで繰り返される地震、集中豪雨災害、御嶽山の噴火等々。海外からは、地震、高波、干ばつ、エボラ出血熱等の報道がありました。人間は、地上で自然や他者と共存して生きています。人は、日々の生活に目が向きがちですが、時には、時間的にも、位置的にも、日常から離れた場所から世の中を見つめるスケール、ゆとり、バランス感覚が欲しいものです。

年末には衆議院の選挙がありました。少子高齢化、人口減少、途方もない累積赤字など、多くの難題を抱え、危機的な状況であると言われていています。収縮しつつある地域の生活がどのように変わるかわかりませんが、ある程度の規模がないと活力が失われてしまいます。個人レベルでは、健康が活力の源です。自分の健康には責任を持ち、食事と運動と休息に留意して、健康状態に気配りし、維持増進に努めたいものです。

年頭に際し、小鹿野中央病院の使命を確認したいと思います。次の2点であると考えます。

一つは、地域住民の基本的な医療ニーズに応えること、もう一つは、院内外の医療、介護、行政職との連携に努めることであります。常に配慮すべき相手は、地域の住民と、地域包括医療ケアを行うパートナーであります。住み慣れた地域でいつまでも暮らせるように、地域で支えていく中心的な役割を担うこと、すなわち、地域包括ケアを推進することは、当院の最も重要な役割です。本人の努力はもちろんですが、家族の支え、ご近所の協力、保健医療福祉の連携、医療、介護保険の効率的で、賢い利用を通して、豊かな人生が送れるように、医療面に限らず支援することです。高齢化が一層進み、支え手が少ない状況では、限りある社会資源を有効かつ効率的に活用しなければなりません。当院は、診療所の医師、行政、介護等の多職種としっかり協力、連携して適切なサービスを提供していきます。

当院は、高度で専門的な医療や、二次救急輪番制の対応はできません。しかし、医療資源を有効に活用するための、アドバイスは可能です。病院には24時間、医師や医療スタッフがおります。お困りの際は、電話で相談していただければ、然るべき適切な助言をします。当院でも可能な対応は行います。どこに誘導するのが適切か、関係者が安心できるのか。そのような、この地域のコントロールタワーとして努めていきます。

当院で、できることについては、ホームページ等で情報を発信していきます。特に、初期診療（プライマリケア）の一層の充実、診療所や近隣病院との役割分担を行い、秩父地域全体が、一つの総合病院的な機能を備え、できるだけ、この地域で用が済ませられるように努めていきます。

本年も職員一同、病院の使命を自覚し邁進していきます。

明るい話題の多い一年となりますよう、ご祈念申し上げます。

**休診・変更のお知らせ**

休診期間 : 12月27日(土)から1月4日(日)まで 年末年始休診日  
診察日変更 眼科 : 1月10日(土)が予約のみの診察となります。 水川Dr

**【お詫びと訂正】**

12月号の病院だよりで、健康まつりの記事の中に、「なお一掃」とありましたが「なお一層」の間違いでしたので訂正いたします。大変申し訳ありませんでした。

※ご注意：インフルエンザが流行し始めています。手洗い、うがい、マスクの着用を！！

## 出前講座のご報告

9月に実施した第2回地域医療講演会は大変好評でした。病院モニターさんや町民の方々から加藤先生に出前講座の要望があり、11月から町内の集会所等で計7回開催しました。

「住み慣れた地域で、ずっと暮らしたい！」をテーマに、「小鹿野町で生きる」と題して、加藤寿先生が30分くらい講演し、講演終了後は、グループに分かれ「これからの人生の最期をどこで、どのように過ごしたいですか」という問いについて、皆さんで意見交換をしていただきました。講座には、延べで157名（12月11日現在）の町民が参加し、有意義なひとときを過ごされておりました。参加者のアンケートの中で、「人生の最期について考えることができた」「病気になったときの不安が少し軽くなった」「今のうちに今後のことを話しておきたい」「また、病院でこのような講座をやってもらいたい」などの声が多数ありました。

病院では、皆様が自宅で長く暮らせるよう、緩和ケアや急変時特別入院制度等を行ってサポートしております。困ったことや心配なことがありましたら、病院の地域医療連携室に相談してください。

今後も町民の皆様の声を聞きながら、「地域に親しまれ・信頼される病院づくり」に取り組んでいきますのでよろしくをお願いします。

## 外来満足度調査の結果

町立病院では、待遇改善とサービス向上を目的に、職員の対応や待ち時間など11項目について外来満足度調査を10月に実施し、138名の方にご回答いただきました。

ご協力いただきましてありがとうございました。その結果が、まとまりましたのでご報告いたします。



外来満足度調査の評価（％）

調査項目	評価1・2	評価3	評価4・5
医師の対応は	0.7%	24.8%	74.5%
看護師の対応は	1.5%	22.5%	76.0%
受付職員の対応は	0.7%	30.4%	68.9%
各種検査職員の対応は	1.6%	28.0%	70.4%
待合室の雰囲気は	1.5%	51.5%	47.0%
ボランティアさんは	0.0%	51.6%	48.4%
診察の待ち時間は	26.4%	47.1%	26.5%
会計の待ち時間は	18.5%	43.0%	38.5%
予約制は	10.8%	28.5%	60.7%
治療内容は	1.5%	30.1%	68.4%
病院全体の評価は	2.2%	31.1%	66.7%

外来満足度調査の比較

調査項目	平均評価点	
	今回	前回
医師の対応は	4.3	4.4
看護師の対応は	4.4	4.4
受付職員の対応は	4.2	4.3
各種検査職員の対応は	4.2	4.3
待合室の雰囲気は	3.7	4.0
ボランティアさんは	3.8	3.9
診察の待ち時間は	3.1	3.4
会計の待ち時間は	3.3	3.6
予約制は	3.9	4.2
治療内容は	4.2	4.2
病院全体の評価は	4.0	4.1

※評価：1＝不満 2＝やや不満 3＝普通 4＝やや満足 5＝満足 となっております

各職種の職員の対応については、親切・丁寧に優しく対応していてほぼ満足している反面、予約しても待つ時間が長い等、診察や会計の待ち時間について不満に感じている患者様が割と多い結果となりました。

当院では、皆様から頂いたご意見を参考にして、できることから改善し皆様に親しまれ信頼される病院づくりに取り組んで参ります。今後もお気づきの点がございましたら、お近くの職員か地域医療連携室にお話しいただくか、「患者皆様の声」にご記入頂きご意見箱に投函いただきますようお願い申し上げます。



〈発行〉 国保町立小鹿野中央病院 〒368-0105 埼玉県秩父郡小鹿野町小鹿野300番地

電話（代表）0494-75-2332 FAX 0494-75-3313

〈ホームページ〉 「国保町立小鹿野中央病院」で検索、または「小鹿野町」のホームページからどうぞ。